































































































「今からできること」

複層的に情報が得られる方法 事前想定の取り決め

誰が何を担当するか、避難の順路、どこのいくのか、 勤務時・送迎時・夜勤帯

安否確認の優先順位

安否確認をする人。ケアマネはケアマネ業務を! ディは?訪問は?

ケアマネによる包括のバックアップ体制 それを想定した総合相談能力のスキルアップ

「今からできること2」

避難所の区割り、自治

必要な人に必要なもの・場所・支援、トラブル防止と ストレス軽減

福祉避難所での要介護者と一般の方の区切

アセスメントの統一

キーパーソンの死亡、環境の変化、収入・借金などの 被災時に想定される特別な問題を含まれた内容で、 人、モノ、ルール、協力体制

緊急入所の体制

誰が優先か統一的な基準と、備蓄など準備 緊急入所から退所に向けたアプローチと支援体制

「今からできること3」

緊急車両事前届、ガソリン

協議会として緊急車両を届け出、ケアマネ・訪問系 は安否確認、施設・ディは移送

市との協定

福祉避難所としての位置づけ、備蓄

「今からできること4」

パソコンデーター

バックアップ、ネット上、紙?

隣接地区との連携

災害時置かれた状況でお互い様

周囲とのつながり

メールアドレス、携帯アドレス、SNS

担当者、役員との顔の見える関係

日頃から保健所、福祉団体、弁護士会、各務原市、岐阜県、 大学、学生、ボランティア、NPOと顔が見える関係と意図的な 仕組み

